

# 第5学年2組学級活動指導案

平成23年10月28日（金）第6時限

## 1、主題

チェーンメールへの対処

## 2、資料名

不幸のメールって、ほんとう？

広島県教科用図書販売会社「事例で学ぶNetモラル」

## 3、学習目標

チェーンメールがどんなものかを知り、これらが届いたときには、次の人に回さない勇気と態度を育てる。

## 4、評価の観点

- ・ほかの人への迷惑に触れながら、問題点を指摘することが出来るか。
- ・送られた人の気持ちを推し量りながら、送らない決意を話すことが出来るか。

## 5、学習活動

	学習の流れ	教師の支援、留意点
導入	1 本時の課題を知る。 △自分の携帯電話を持っていますか。 △メール機能を使っていますか。 △チェーンメールというものを知っていますか。	○現時点では携帯電話の所有率は半数以下である。所有していない児童にも、いずれ持つことになることと示唆し、そのことを考えながら授業に参加するよう促す。
	チェーンメールとはどんなメールで何が問題なのかを考えよう	
展開	2 ビデオの内容について考える。 (1) 映像クリップを視聴する。 (2) ビデオの内容について考える。 △みほはどのようにしてメールを転送しようとしたのでしょうか。 ・不幸になると書いてあるから。 ・止めたらわかると書いてあるから。  3 自分に置き換えて考える。 (1) 自分にチェーンメールが来たときのことを考える。	○メールの本文画面を掲示する。 ○ワークシートに記入後発表させる。

<p>終 結</p>	<p>△自分にも同じようなメールが届いたらどうするでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うそだと思うから転送しない。</li> <li>・怖いから転送する。</li> <li>・怖い思いを友達にさせたくないから転送しない。</li> </ul> <p>(2) チェーンメールとはどういうものかを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の人に転送させる。</li> <li>・不幸になるとおどしをかける。</li> <li>・内容に信ぴょう性がない。</li> <li>・誰が止めたかなんてわからない。</li> <li>・ただのいたずら。</li> </ul> <p>(3) 適切な対処法を考えて話し合い、発表する。</p> <p>4 本時のまとめと振り返りを行う。</p> <p>(1) まとめの映像クリップを視聴する。</p> <p>(2) 本時で学習したことをワークシートに記入する。</p> <p>(3) メール対応の疑似体験をする。</p>	<p>○ワークシートに記入後発表させる。</p> <p>○テレビ画面に特徴を表示する。</p> <p>○チェーンメールのほかの種類も紹介する。</p>
----------------	--	---

6、 ご高評